



食育 木育 花育から  
つながる心育



# 我が郷土

October 2018 (平成30年)  
No.1082

10

広報とうま



特集

## 石巻子ども交流事業

8/7～8/9



YouTube



今年は8月7日から3日間の日程で、当麻町の小学5、6年生10人とボランティアの会3人、引率を含め総勢17人が石巻市を訪れました。台風の影響により急ぎよ、石巻市の滞在を1日減らす日程となりましたが、参加者はメディアだけでなくは伝わらない震災当時の様子、復興までの道のり、被災地の今を肌身で感じてきました。

【8月7日】

朝6時に当麻小学校を出発。新千歳空港経由で仙台空港へ。その後バスで石巻市へ向かい、津波に校舎全体がのみ込まれ74人の児童と職員10人の尊い命が奪われた大川小学校を訪れました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災により甚大な被害を受けた宮城県石巻市。当麻町の子どもたちは4年前から「子ども交流事業」として石巻市立湊小学校との交流を続けてきました。隔年で石巻市への訪問、当麻町への招待をお互い繰り返し続けた本事業は、4回目を迎えた今年度で終了となります。

7年を経過した今も残る当時の爪痕は、現地へ向かう道中から目の当たりにすることとなりました。バスから見える荒れ果てた土地。説明をしてくださった公益社団法人「みらいサポート石巻」の「語り部」の方によると、もともと住宅があり、交番も郵便局も病院もあり人々が普通に生活を送っていた場所だったそうです。

大川小学校のあった長面地区は



津波の爪痕が大きく残る大川小学校

約500人の住民のうち108人が津波の犠牲になった場所。震災から7年が経ち「そろそろ故郷に帰りたい」という声上がるも、この地区のほとんどが災害危険区域に指定されていることから戻りたくても戻れない人が多くいるということを知りました。バスから降り立った場所には津波で折れ曲がったガードレールが今もそのままになっており、風化しない災害の恐ろしさを伝えていました。

円形のホール、ガラス張りの廊下、野外音楽堂という設備が整っており素敵な校舎だったという大川小学校。今は何も無い荒れ地に廃墟と化した校舎が残るだけでした。ここも震災前は住宅などがあり多くの人が普通の生活を送っていた場所。かろうじて形が残っているのはこの大川小学校と病院の2つのみだそうです。震災遺構として現状のまま残されることとなった校舎。語り部の方は「大川小学校は悲しい場所ではなく、命の大切さを伝える場所として覚えてほしい」と話しました。被災者でもある語り部の方が、悲しみで言葉に詰まりながらも、昨日のこと



津波で折れ曲がったガードレール

のように話す当時の状況は生々しく、我々が持つ震災の知識よりも、もっと甚大な被害の状況であったことを物語っていました。

「子どもたちの感想」

- ・津波はすごく恐ろしいものだと思います。
- ・津波についての対策が必要だと思いました。
- ・大川小学校の人たちは津波が来る1分前に逃げた。先のことを考えて行動したら多くの命が助かったのと思いました。

【8月8日】

翌日は石巻市立湊小学校との交流会が行われました。始めに当麻の子どもたちがおそろいの法被でよさこい「かみどん」を披露。かみどんは、これまで湊小学校の子どもたちが当麻町を訪れた際、一緒に踊ったものでお互いにとって思い深い踊りです。その後、湊小学校の子どもたちはお返しに5年生が地域芸能「すずめ踊り」、6年生が鼓笛隊を披露しました。鼓笛隊で演奏されたのは湊小学校の校歌と震災の影響により統合された湊第2小学校の校歌でした。

鼓笛隊の後は子どもたちの親交を深めるためアイスブレイク「動物当てゲーム」が行われました。昨年の交流事業に参加した子どももいたことから、お互いすぐに打ち解け合い元から友人だったようにゲームを楽しんでいました。ゲームの後は当麻の子どもたちが「鼓笛隊」を体験しました。短い時間でしたが湊小学校の子どもたちもレクチャーを受け合同演奏も披露しました。全員が鼓笛隊の衣装に着替え、息の合った演奏を見せていました。



写真上／「動物当てゲーム」で交流する子どもたち  
写真下／両校で鼓笛隊になり演奏を披露

一生懸命遊んで、演奏した後は昼食交流会が行われました。ここではワタリガニの海鮮汁やつくね、当麻町からはでんすけすいかが振る舞われました。震災の影響で宮城県が全国1位の養殖数となったワタリガニ。昼食交流会の食材提供と調理に携わった(株)ヤマサコウシヨウが震災をきっかけに生産を開始したつくね。子どもたちは震災がきっかけで生まれた「新たな特産品」により思い出のひとつを過ごしました。

「子どもたちの感想」  
・動物当てゲームが楽しかったです。当麻は津波が来るのが無いので恵まれてて幸せだと思いました。  
・湊小学校の人たちと一緒に鼓笛をやったり、とても達成感がありました。  
・湊小学校の人たちは地震のことを感じさせないくらい明るい人たちでいっぱいでした。支えあって生きていくことが大切だと学びました



南浜地区の「がんばろう石巻」と書かれた看板の前には当時の津波到達点6・9mを示す看板が立てられており、子どもたちは自分の頭上よりはるか上を襲った津波の高さに驚嘆の声を上げていました。その後被災者の冥福を祈り、

午後からは「東日本大震災メモリアル南浜つなぐ館」へ向かいました。7日と同様に公益社団法人「みらいサポート石巻」の「語り部」の方が同行。道中では地震直後に大渋滞を引き起こしたという道路を通過しました。ここは大きな建物に囲まれているため津波が来ていることに気付かず、多くの自動車が行き止まりになったという話を聞きました。



お互いの特産品でおいしいひととき

献花台に一人一人花を上げました。

東日本大震災メモリアル南浜つなぐ館には復興の様子を知らせる模型などの他に、遺留品なども展示されていました。前を向いて歩む復興の奥にある、決して忘れてはいけぬ震災の記憶を肌で感じました。

「子どもたちの感想」

- ・津波はとても恐ろしいです。話を聞いている時に話し手の人が涙ぐんでいました。私はそれを見て思い出してつらくて悲しいんだなと思いました。
- ・津波を忘れないで、前に向かってがんばっているんだなと思いました。

“がんばろう！石巻”と書かれた看板と献花台





台風13号が接近しており翌日には上陸の恐れがあったため、この後のプログラムを急きよ変更。一行は新幹線に乗り函館まで移動しました。最終日の9日は函館から札幌を経由し帰路につきました。

「子どもたちの感想」

・初めて新幹線に乗ってとても早くてびっくりしました。

・台風は困るなと思いました。でも宮城県で学んできた津波はそれとは比べ物にならないほど辛くて怖いし恐ろしいものだと思います。

「ボランティアの感想」

・津波がここまで来ましたという標識を見て、そのすごさを実感しました。

・湊小学校はグラウンドも整備されてきれいになっていましたが「7年経ってようやく落ち着いてきた。これからなんだけどね」という声を聞き、まだまだ復興は終わっていないと感じました

・普段の町並みと変わらない風景もあったが、あちらこちらで工事をしていました。まだ仮設住宅に入っている人もいます。大

川地区や南浜地区の復興はまだまだの様子でした。

・語り部の方の話は未来へつなげていかなければならないという気持ちが強くなりました

・当麻は災害が無いからと楽観している部分がありました。命も大事、住む所も大事だけど、立ち直って前に進んでほしいと思います。

・ここで本特集記事は終了する予定でした。しかし、原稿を書き上げた直後に発生した北海道胆振東部地震(9月6日発生)。震源地に近い厚真町、安平町では多くの方が犠牲となり、今もなお復旧の目処が立っていません。当麻町でも丸1日、電気のない生活を余儀なくされました。小規模ながらも経験した震災被害。あらためて地震に対する考え方を交流事業に参加した子どもたちに聞きました。

・火が使えないのでご飯が炊けなかった。災害は亡くなる人も多  
いから2度と起きないでほしい。

・3歳くらいの時に地震で津波が起きた記憶がある。幼い時だったからあまり覚えていないが、

今回の地震は自分も大きくなつたから生涯忘れないと思う。

・すごく怖かった。結構揺れたと思ったが石巻の地震は震度7で津波も来たから、自分が経験した地震はそれほど大きくなかつたんだと思った。電気が無く一日がすごく長く感じた。電気のありがたみを感じた

・ラジオしか聴けないのでテレビで状況を見ることができなく不便だった。今回の地震はあまり大きくなくて落ち着いて行動できた。やはり落ち着いた行動を取ることが大切だと思った。



### ●7月3日の大雨による被害状況について

連続的に降り続いた大雨により、河川や水路が増水し、農地や道路などへの越水のため、農地への土砂の流入や道路の路肩洗掘、住宅の床下浸水が発生しました。

町道については、開明の稲宇仁道路、東のイチャンナイ道路、緑郷の丘の下道路を一時的に通行止めにし、住宅の床下浸水については、改善センターへの自主避難により対応しております。

農業関係の被害については、水稻で22.2㌔、蕎麦で16㌔、豆類で5.7㌔、牧草で3㌔、野菜・花きについては、ハウスで118棟、露地と併せて4.2㌔ほどの浸水被害がありました。

林業関係については、鍾乳洞線を含む12路線、22カ所で林道の洗掘、路肩崩壊などの被害がありました。補正予算により復旧作業を進めてまいります。

### ●9月6日に発生した北海道胆振東部地震による道内全域に渡る大規模停電の災害について

まず、今回の震災により、道内において41人もの尊い命が失われました。亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げ、被災された皆さまに衷心からお見舞い申し上げます。

この度の停電では、道内の主力発電所が地震による被害を受け緊急停止し、電力供給がストップしたため、過去に例を見ない全道的な大規模停電であり、復旧の見通しの立たない災害でありました。

当町においては30時間ほどの停電となりましたが、その間は、電気が使用できないため、幼稚園、小中学校を臨時休校し、預かり保育や学童保育を急きよ実施しました。役場庁舎は自家発電装置により必要最低限の電力を確保し、窓口業務を実施、診療所についても診療受け付けしました。しかしながら、火葬場、鍾乳洞の営業、道の駅のトイレについては休止となりました。

また、これらの情報について、周知するためのIP告知端末などの情報網が、旭川市内に設置しているセンターサーバーの停電により、使用できない状況が続いたため、広報車7台で全町に周知をしたところです。

電力については、6日に復旧した一部地域がありましたが、夜間も停電が続いている地域については、自主避難所として改善センターに発電装置を設置し、携帯電話の充電などにも対応したところでもあります。

### ●農業関係について

水稻につきましては、上川農業改良普及センターによりますと、移植作業はほぼ平年並みに作業を終え、移植後は6月の低温・日照不足により、初期生育が停滞し、茎数不足が顕著となりました。7月中旬以降から天候が回復しましたが、思うような生育の改善は見られず、8月15日時点の穂数は、平年の88%程度に留まりました。

また、水田内の病害虫についても、7月に湿度の高

い状態が続いたため、特に「いもち病」が散見されるようになり、生産者の適切な防除により、被害は最小限に抑えましたが、次年度以降、さらに注意が必要になると思われます。

これまでの経過から、水稻の出来秋に楽観視できない状況ではありますが、出穂後は、好天が続き、徐々に「穂かがみ」が見られるなど、今後の登熟に期待するところでもあります。

続きまして、そ菜の生育ならびに出荷状況についてですが、出荷量および販売額については、8月31日現在の数値でご報告させていただきます。

まず、キュウリであります。昨年同時期とほぼ同じ2,037トンの出荷量、販売額では前年対比121%で5億8千万円ほどとなっております。

ミニトマトにつきましては、共選2年目となり栽培面積が若干増加しておりますが、低温や大雨の影響もあり出荷量が前年対比96%、販売額においては約4,300万円増の2億3,100万円ほどとなっております。

トマトは、作付面積の減少もあり、出荷量では前年対比52%の29トン、販売額では894万円ほどとなっております。

でんすけすいかにつきましては、9月2日の出荷で終了したところでもあります。今年は春先の好天に恵まれ6月12日より出荷が始まり、その後も昼夜の寒暖差により順調に出荷されましたが、低温や大雨の影響により出荷率の低下が見られ、前年より約8千ケース少ない5万3千ケースの出荷となっております。販売額では、昨年対比で1,475万円少ない、1億6,500万円ほどとなっております。

今年は青果物全般的に販売額においては高値で推移しており、今後も順調な販売が続くことを願うところでもあります。

続きまして、花きの状況であります。出荷量および販売額については、8月26日現在の数値でご報告させていただきます。

菊類につきましては、7月下旬の高温の影響により若干生育の遅れも見られましたが、94万4千本が出荷されております。価格は、お盆の需要時期に向け価格も上がり、販売額では7,600万円ほどとなっております。

バラにつきましては、春先から安定した出荷が見られ、出荷本数は19万5千本ほどで、販売額は2,300万円ほどとなっております。

### ●平成30年度町内建設工事の進捗状況について

町発注の建設工事に係る平成30年度の発注率は、金額で算出しますと約95%、発注済み本数の率で算出しますと約74%となっており、発注工事の進捗率は約16%となっております。また、役場新庁舎二期工事の進捗率につきましては、60%となっております。

## ●基金などの状況（平成30年3月末現在）

## 【一般会計】

項目	積立額	
財政調整基金	6億2,932万3千円	
減債基金	8億9,451万9千円	
その他の 目的基金	公共施設整備基金	6億9,073万円
	高齢者福祉基金	1億1,965万1千円
	農業振興基金	1億1,131万円
	教育施設整備基金	1億6,933万1千円
	まちづくり基金	3億1,889万2千円
小計	29億3,375万6千円	

項目	積立額
土地開発基金	平成30年3月20日廃止

項目	積立額
北海道市町村備荒資金組合	2億3,435万6千円

## 【特別会計】

項目	積立額
国民健康保険事業運営基金	4,718万4千円
介護給付費準備基金	7,128万4千円
小計	1億1,846万8千円

合計	32億8,658万円
----	------------



広く深い理解と健全な判断力を養い、知識と経験を培う高等学校等に在学して学ぶ生徒の就学支援と経済的負担軽減を目的に、生徒の保護者に対し、補助金を交付します。

## ●補助金の対象者

- ①基準日（10月1日）において、学校教育法に定める高等学校（高校）の全日制および定時制に在学している第1～3学年の生徒
- ②基準日において、学校教育法に定める高等専門学校（高専）に在学している第1～3学年の生徒
- ③基準日において、学校教育法に定める特別支援学校のうち、高等部（高等養護学校）に在学している第1～3学年の生徒

## ●補助金の申請者

上記の対象者に対して親権を行う方（保護者）、親権の行方ないときは後見人である方

●補助金の額 当該年度において、補助金対象者1人あたり一律 5万円

## ●補助金の交付を受けられない場合

- ①基準日において、申請者が当麻町に住所を有していない場合
- ②申請者が、10月2日以降に当麻町内に転入した場合
- ③申請者および同一世帯に属する方が、地方税などを滞納している場合
- ④学校給食費を滞納している場合
- ⑤生活保護受給世帯の場合

●補助金申請方法 10月から教育委員会学校教育係にて申請を受け付けています（所定の申請書に必要事項を記入していただきます）。

## ●申請に必要な物

- ・高校、高専または高等養護学校に在学していることを証明する書類（在学証明書、在学している学校が発行する身分証明書・学生証）
- ・印鑑（シャチハタ不可）
- ・補助金の交付を受ける申請者名義の金融機関、口座等を確認できるもの（通帳等）

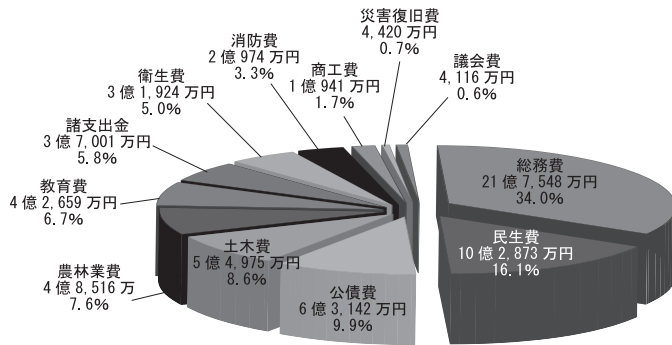
●問い合わせ先 教育委員会教育課学校教育係（☎84-2111内線403・404・405）



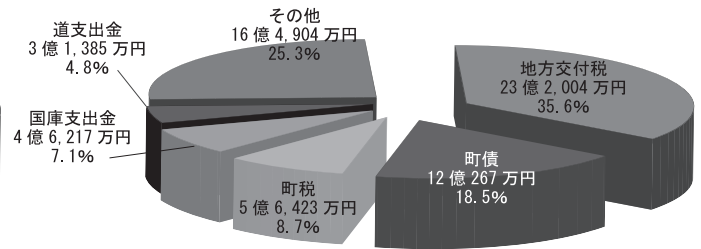
決算は1年間のまちづくりの記録であり、いわば「まちの家計簿」といえるものです。町民の皆さんから納めていただいている町税や、国や道から交付されたお金がどのように使われているのかについて、決算の状況をお知らせします。また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、当町における健全化判断比率・資金不足比率を併せてお知らせします。

## 平成 29 年度決算 「わがまちの家計簿」

歳出総額 63 億 9,095 万円



歳入総額 65 億 1,202 万円



●一般会計決算額の概要 町の会計の中心で、私たちの生活に最も関わり合いの深いのが一般会計です。平成 29 年度一般会計では、歳入が 65 億 1,202 万円、歳出が 63 億 9,095 万円となりました。その差引額約 1 億 2,107 万円から、6,000 万円を地方自治法第 233 条の 2 の規定に基づき、基金に積み立て、残り約 6,107 万円を翌年度に繰り越しています。

会計名	歳入	歳出
国民健康保険 (事業勘定)	10 億 2,550 万円	9 億 4,557 万円
国民健康保険 (医科診療施設勘定)	1 億 106 万円	1 億 60 万円
後期高齢者医療	1 億 914 万円	1 億 906 万円
介護保険	9 億 8,375 万円	9 億 5,100 万円
公共下水道事業	1 億 3,351 万円	1 億 3,348 万円

### ●町債の状況

項目	借入残高
一般会計	88 億 2,633 万 2 千円
公共下水道事業特別会計	2 億 5,154 万 1 千円
水道事業会計	4 億 2,426 万 7 千円
合計	95 億 214 万 円

### ※一般会計 実質償還負担額

町債借入残高	将来普通交付税で措置される見込額	実質償還負担額
88 億 2,633 万 2 千円	49 億 6,477 万 1 千円	38 億 6,156 万 1 千円

### ●健全化判断比率

項目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
当麻町の比率	—	—	4.9%	37.6%
早期健全化基準	15%	20%	25%	350%

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、それぞれ赤字額がありません

### ●資金不足比率

会計名	当麻町の比率	経営健全化基準
公共下水道事業特別会計	—	20%
水道事業会計	—	20%

※各会計について、それぞれ資金不足額がありません

**実質赤字比率** 一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです

**連結実質赤字比率** 全ての会計における収支額を合算して、赤字の程度を指標化し、まち全体としての運営の深刻度を示すものです

**実質公債費比率** 借金の返済額やこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです

**将来負担比率** 借金の返済額や将来支払っていく負担額などを、現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです

**資金不足比率** 公営企業の資金不足を、公営企業ごとの事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです

早期健全化基準・経営健全化基準を超えてしまうと… 「財政健全化計画」・「経営健全化計画」の策定を国から義務づけられ、計画に沿った財政運営などを行い、財政健全化・経営健全化を図ることとなります

## ●人件費の状況〔一般会計決算〕（地方財政状況調査より）

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
29年度	6,390,951千円	657,365千円	10.3%

※人件費には一般職の給与のほか、町長や副町長などの常勤特別職に支給される給料、議員などの非常勤特別職の報酬が含まれます。その他、共済費や退職手当組合負担金などが含まれます。

## ●職員給与費の状況〔一般会計予算〕（一般職）

区分	職員数(A)	給与費				一人当り給与費(B/A)
		給料	期末勤勉手当	職員手当	計(B)	
30年度	93(1)	330,060	131,379	67,879	531,318	5,652

※職員数・給与費は、当初予算に計上された一般職に関するもので退職手当組合負担金は含まれていません。

## ●特別職の報酬等の状況(平成30年4月1日)

区分	給料(報酬)月額	期末手当の支給割合
町長	750,000円	6月 2.125月分
副町長	595,000円	12月 2.275月分
教育長	565,000円	
		計 4.4 月分 職制上の加算措置 有
議長	250,000円	6月 2.125月分
副議長	195,000円	12月 2.275月分
常任委員長	180,000円	
議会運営委員長	180,000円	
議員	170,000円	
		計 4.4月分 職制上の加算措置 有

## ●職員の平均給料月額および平均年齢の状況(平成30年4月1日)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	295,804円	39.7歳

(給与実態調査より)

## ●職員手当の状況(平成30年4月1日)

手当名	当麻町の内容	国の内容
扶養手当	・配偶者 6,500円 ・扶養親族 子 10,000円 父母等6,500円 ・満16歳から満22歳までの子 1人5,000円加算	同 じ
住居手当	・自宅の場合 当麻町内に新築または購入した住宅に居住している場合に限り年数を設けず7,000円を支給 ・借家の場合(家賃12,000円を超える者に限る) 町内在住27,000円を上限に支給 町外在住21,500円を上限に支給	・自宅の場合は支給なし ・借家などの場合は27,000円を限度に支給
通勤手当	通勤距離 2 km以上の場合 2,000円/月	運賃等相当額を支給

町職員には、その仕事と責任に応じて給与を支給しています。今月は町民の皆さんに、町人事行政に対する一層のご理解をいただくため、町職員給与の状況をお知らせします。なお、「当麻町人事行政の運営等の状況」については、町ホームページまたは、総務課職員係の窓口でご覧いただけます。

## 町職員給与のお知らせ

●「当麻町人事行政の運営等の状況」の閲覧方法  
インターネットの町ホームページ (<http://town.tohma.hokkaido.jp/>) から「役場業務案内」へ進み、総務課職員係の詳細欄にある「平成30年度当麻町人事行政の運営等の状況」からご覧ください。

## ●部門別職員数の状況(各年度4月1日現在)単位=人

区分	職員数	平成29年度	平成30年度
一般行政部門		69(3)	71(1)
特別行政部門(教育)		16	18
公営企業等			
水道		2(1)	3
下水道		1	1
その他(国保・介護事業)		17	17
小計		20	21
合計		105(4)	110(1)

( )内は再任用短時間勤務職員

## ●職員の初任給の状況(平成30年4月1日)

区分	当麻町初任給	国初任給
一般行政職		
大卒	179,200円	179,200円
高卒	147,100円	147,100円

手当名	当麻町の内容	国の内容
期末手当	(支給割合) 6月 1.225月分 12月 1.375月分 計 2.60 月分	勤続手当 0.90月分 0.90月分 1.80月分
勤続手当	同 じ	同 じ
退職手当	(支給率) 自己都合 定年・勤奨 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709 月分 最高限度額 47.709 月分 47.709 月分	同 じ
時間外勤務手当	正規の時間を超えて勤務することを命じられた職員に支給	
寒冷地手当	職員の世帯の区分や扶養親族の数などに応じて支給	

◎町職員給与に関するお問い合わせは、総務課職員係(☎84-2111内線115)まで

# 町内放送の機器について

このたびの胆振東部地震に伴う停電の影響により、町内放送の不具合をはじめ、テレビ放送・インターネットサービスをご利用できない等、多大なご不便をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、当麻町役場と協議のうえ、通信設備の強靱化を進めてまいります。これからも町民の皆さまに寄り添ったサービスをご提供できるよう、誠心誠意努力を続けてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。旭川ケーブルテレビ株式会社

落雷・停電があった後には、町内放送の機器が起動しなくなったり、町内無料電話がかけられないといったお問い合わせをお受けします。多くの場合は、コンセントの抜き差しで復旧しますので、以下の作業を行ってください。それでも復旧しない場合は、機器に異常な電圧がかかり故障している場合もありますので、旭川ケーブルテレビ「ポテト」までお早めにお電話をお願いいたします。



電源ランプ

## 電源ランプ 状態ランプ《WAN/告知/IP電話》

を確認してください。  
これらのランプが緑で点灯していれば正常です。

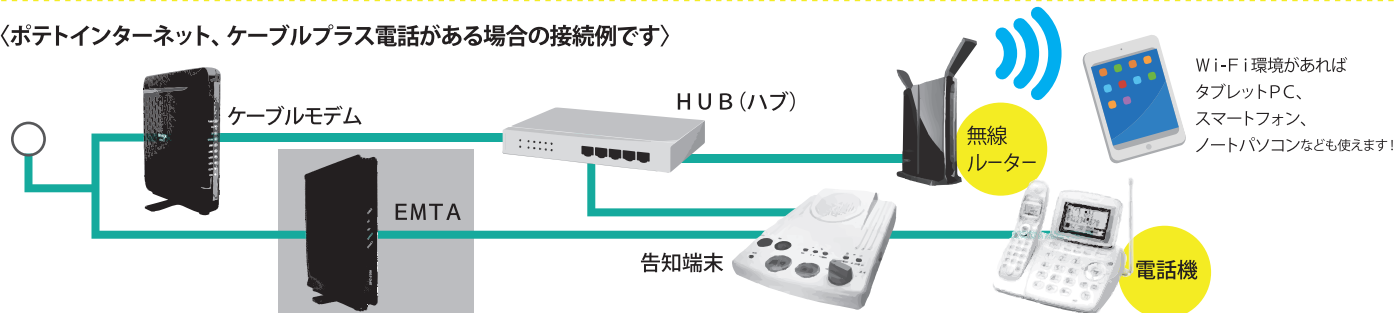
## 電源ランプ 状態ランプ《WAN/告知/IP電話》

が点灯していない・点滅を繰り返す

電源コンセントの抜き差しで復旧します。  
※抜き差し後、使用可能になるまで数分かかります。

↓  
数分待っても点灯にならない場合は、  
各端子が正しく接続されているか確認した上で  
ポテトにご連絡下さい。

〈ポテトインターネット、ケーブルプラス電話がある場合の接続例です〉



**インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談ください。**

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。

# 散歩道

リレー  
エッセー

◎「大人になり思うこと」



真鳥一昭さん  
(中二)

季節はもう秋。暑かった夏が嘘のように肌に感じる空気が涼しくなってきました。  
年齢を重ねる程、過ぎる時間が早くなると言われますが、47歳を迎えた今年の一年は、本当に早かったです。

若い頃、よく見ていた夢が、試験当日に勉強を全くしていなくてどうしようかと右往左往してしまおうという、ありきたりなものなんです。最近はずっかり見なくなりましたが、それが今朝久しぶりにそんなシチュエーションの夢でした。外に音もれる程心臓の鼓動は高まり、汗もふきだしてきて、更年期かと思うほど体温も上がっています。いつもなら目覚めた後、「ああ、夢で良かった。」と冷静になるのですが、今朝は、煙草をふかしても珈琲を飲んでも、漠然とした不安は煙と共に消えてはくれません。今日は大事な原稿の締め切りでした。

本来、大人として、時間には余裕をもって行動しなければいけません。最低限のルールですね。待ち合わせにぎりぎりでも失礼なのに、5分10分30分遅れるなんて

つてのほか…本当に今までご迷惑をおかけした皆様にこの場をかりてお詫び申し上げます。すみませんでした、明日から生まれかわります。

そんな私ですが、3年ほど前から、バイクに復帰しました。もっぱら夜しか走りませんが、風を感じながらヘッドライトの照らす道をたんと流すだけで気分転換になります。

日常からちよつと離れて自分を見つめなおすのが旅だとするなら、4〜5時間のツーリングも立派な旅だと思えます。普段は3、4人でつるんで、法廷速度ときちんと守って走っています。

目的の地がだいたいラーメン屋なのは年のせいなのか寒さのせいなのかは、まだ答えが生まれませんが、楽しみの一つですね。合言葉は無事帰るです。

いつまで元気に乗れるかわかりませんが、おじいちゃんになっても続けていけたら幸せですね。

今回の執筆者は  
森下秀樹さん(中6)です

## お悔やみ申し上げます

- 深谷 俊一さん(中 4・94歳)
- 眞壁 重雄さん(3東3・84歳)
- 辻 通さん(宇 2・84歳)
- 野村 孝子さん(中 5・75歳)
- 片原 弘子さん(東 1・87歳)
- 加川 スミエさん(5東4・85歳)

(平成30年8月21日〜9月20日届け出分・町に住民登録があり、了承いただいた方のみ掲載)

## ありがとうございました

### 香典返しを廃して社協に

- 深谷 秀子さん(中 4) 3万円
- 眞壁 弘子さん(3東3) 3万円
- 辻 チエ子さん(宇 2) 2万円
- 野村 勇さん(中 5) 1万円
- 片原 雅志さん(東 1) 3万円
- 加川 雄二さん(5東4) 1万円

### まちづくり寄附金(ふるさと納税)として町に(8月分)

174人のみなさんより寄付いただきました。

## 文壇

習ったばかりの方もぜひご登壇ください

### 俳句

- 墓拭う水の冷さ父母に詫び 忠
- 振り返る仔犬に連れられ菊日和 栄子
- 雲の峰今日も余震の街があり 好
- 天空に水溢るる銀河かな 誓子
- 番傘に隠れて涼しがくあじさい 鈴子

### 川柳

- 満天の星に涙す震度7 林 義明
- 鈴愛みて揺れる大地に元氣くれ 櫻井 清和
- あめのひは あそべなくって さんねんだ
- ふうりんさん チリンチリンと かわいいな
- がっこうの トマト水やり たのしいな
- たなばたで おかしいっぱい もらったよ
- スーパーの 中はすずしい 外あつい
- 十五夜は まだまださきだ 早くこい
- かき氷 いろいろなあじ おためしだ
- やき肉の 肉じるたつぷり おいしいな
- たんぎくに おねがいかけた かなうかな

櫻田 陽奈(小学3年)

You are the HERO!

讚えます  
がんばりやさん

●2018とうまさわやかマラソン大会(9月2日・町教育委員会主催)

- ・幼児男子1キ
  - ①浦谷笙真②児玉楓也③金子陽日生
- ・幼児女子1キ
  - ①角谷結菜②石川夏子
- ・小1男子1キ
  - ①石川星太郎②岩城徹平③三上優然
- ・小1女子1キ
  - ①浜頭冬和
- ・小2男子2キ
  - ①角谷凌来②坂本知優③岸本蓮
- ・小2女子2キ
  - ①佐藤由奈②川端木実③谷口夢実
- ・小3男子2キ
  - ①鈴木崇斗
- ・小4男子2キ
  - ①川本健介②去渡来空
- ・小4女子3キ
  - ①金子来未②石川芽生子③福山芽羽
- ・小5女子3キ
  - ①川端風沙
- ・小6男子3キ
  - ①本間颯②阿部真染③鈴木悠斗
- ・中1女子3キ
  - ①阿部真弥②増茂志織
- ・中2女子3キ
  - ①佐藤みなみ②新野ひなた
- ・③今野愛菜
- ・一般の部39歳以下男子3キ
  - ①金田宏弥
- ・一般の部39歳以下女子3キ
  - ①山岡ゆめ②稲場あいみ③田口和美

- ・一般の部40歳以上男子3キ
  - ①横井真順②吉田幸敏③佐々木伸夫
- ・一般の部40歳以上女子3キ
  - ①井上眞三子
- ・中1男子5キ
  - ①田中海②竹原秀大③三浦孝輝
- ・中1女子5キ
  - ①谷口蒼空②坂本優月③森穂乃花
- ・中2男子5キ
  - ①高橋駿摩②福地範紘③坂井伸寿
- ・中2女子5キ
  - ①谷内里菜②大柳里奈③鍛治朱夏
- ・一般の部39歳以下男子5キ
  - ①斎藤邦彦②塚田祐也③野間井遼
- ・一般の部39歳以下女子5キ
  - ①山岸紗羅
- ・一般の部40歳以上男子5キ
  - ①伊藤豊②池沢淳③土屋真一
- ・一般の部40歳以上女子5キ
  - ①鈴木真奈美
- ・親子幼児子1キ
  - ①下山雄也・亜衣那
- ・親子幼児子1キ
  - ②林啓子・明日菜
- ・親子低学年1キ
  - ③福山萌子・寛二朗
- ・親子低学年1キ
  - ①川本充宏・悠斗②山本伸哉・一輝
- ・親子低学年3キ
  - ③新野広幸・いろは
- ・親子低学年3キ
  - ①村上和彦・泰平

●第68回社会を明るくする運動標語入選作品

【中学生の部】

- ・上向くと 自然と涙 とまってる
- ・1年 竹原 秀大
- ・歩んでけ 光るロードを 未来へと
- ・1年 佐子 桜徠

【小学生の部】

- ・助け合い みんなの心 つなぐこと
- ・1年 田中 海
- ・夢希望 忘れず持てば 道続く
- ・1年 阿部 真弥
- ・大丈夫 君の扉は この先に
- ・1年 日下 葉奈
- ・ハンコ押し いじめ防止の 契約書
- ・2年 森 賢太郎
- ・鳴らそうよ 心の中の 非常ベル
- ・2年 鈴木 悠仁
- ・また見たい 世界に一つの その笑顔
- ・2年 土屋 和輝
- ・前に明日 うしろに君が 歩んだ道
- ・2年 松谷 愛音
- ・大丈夫 うつむく君に 希望の手
- ・2年 野崎 潤也
- ・会話はね 心に届く 葉だよ
- ・3年 西畑 太陽
- ・笑顔こそ 皆を照らす 証だね
- ・3年 中原 辰
- ・さしのべた 一つの手から 笑顔の輪
- ・3年 藪内 莉々花
- ・友情は 心を開く 助け船
- ・3年 菅井 優斗
- ・独りじゃない 相手に伝える 強い意志
- ・3年 大庭 遼太
- ・全員で 心のバトン つなごうよ
- ・当小4年 國行 大貴
- ・宝物 みんなの笑顔 消えないよ
- ・当小4年 福山 芽羽
- ・支えあい みんなの笑顔 作ろうよ
- ・当小4年 高橋 諒羽
- ・いじめする 心ゆるさぬ きびしさ
- ・宇小4年 大橋 美音
- ・町みんな 円陣組めば 絆の輪
- ・当小5年 佐藤 結梨

求人情報

タクシー運転手(荷客混載も行います)  
 内容:主に当麻町近郊での送迎業務  
 資格:2種免許(AT限定不可)  
 勤務:朝6時~深夜1時の間で8時間(残業有)  
 給与:146,010円  
 待遇:社保加入、車通勤可、交通費支給、昇給有、試用期間3ヵ月、アルバイト可(時給)  
 有限会社HEYタクシー  
 当麻町3条西2丁目6番5号  
 (☎58-8811)

- ・あの人の 心のくさりを ときはな
- ・て 当小5年 佐藤 拓人
- ・みんなでさあ つなげ広げる きず
- ・なの輪 当小5年 清野 悠
- ・大丈夫 君のとなり いるからね
- ・当小6年 柏倉 杏名
- ・心の戸 開ければ未来 広がるよ
- ・当小6年 谷川美唯奈
- ・やさしさで ふかまる絆 永遠に
- ・当小6年 佐藤 実乗
- ・にがてな子 十思考で 仲よしに
- ・宇小6年 岡部 松菜子

観光施設の  
今シーズン営業終了

当麻鐘乳洞、フィールドアスレチック、キャンプ場、パピヨンシャトー、くるみなの庭、フィールドボール場、とうま山パークゴルフ場の今年度の営業は10月28日(日)で終了させていただきます。くるみなの庭では、最終日にイベントが開催される予定です。

「みんなのひろば」はみなさんから寄せられた情報などが集まるスペースです。投稿・情報提供などお待ちしています。

●まちづくり推進課広報係(☎84-2111)



子育て支援センター

子育て総合センター内  
☎84-5440※来園の際は、スポーツセンターまたはテニスコート横の駐車場  
をご利用ください

わくわく教室 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
10月10日(水)	晴天時/しゃぼん玉 雨天時/色付きしゃぼん玉 (汚れてもいい服装でお越しください)
10月24日(水)	生涯学習フェスティバル作品作り
10月31日(水)	「ハッピーハロウィン!! 作って食べよう!」 参加費 1家族100円 持ち物 エプロン、三角巾、おしぼり、 フォーク、飲み物 締切 10月24日(水)
11月7日(水)	図書館に行こう
11月14日(水)	サーキットあそび

よちよち教室(1歳児対象) 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
10月12日(金)	秋の製作
11月9日(金)	楽器あそび

ましゅまる教室(0歳児対象) 午前10時～11時30分

開催日	10月19日(金)	11月2日(金)

あそびの広場(プレイルームの開放) 午前10時～11時30分

開催日	10月15日(月)	10月22日(月)	11月5日(月)
	11月12日(月)		

特別行事

開催日	内容
10月11日(木) 10時～11時	当麻保育園見学
10月16日(火) 10時30分～ 11時30分	当麻幼稚園見学 持ち物 上靴 締切 10月12日(金)
10月17日(水) 9時20分～ 12時	愛別町との交流会 場所 愛別町子育て支援センター 「のびっこランド」 集合 子育て支援センター 締切 10月10日(水)
10月23日(火) 10時30分～ 11時30分	トーマスチャイルドハウス緑郷見学 締切 10月19日(金)
10月29日(月) 10時～ 11時30分	サンキャッチャー作り 場所 子育て支援センター 講師 白羽 加奈 氏 参加費 1,000円(材料代) ※事前に参加費を添えて、お 申し込み下さい 定員 10組(定員になり次第締切ります) 託児あり 締切 10月24日(水)

※ 幼稚園・保育園見学の際は、現地集合・解散になります  
※ 見学時間の5分前には集合してください

●絵本・DVDの貸し出し 午前9時～午後5時

開館日であればいつでも利用可能。

貸し出し期間は2週間までです。

絵本～1回5冊まで DVD～1回2枚まで

●子育て相談 午前9時～午後5時

開所日であればいつでも相談に応じます。

・来所相談(事前に電話をお願いします)

・電話相談(☎84-5440へお電話ください)

# ききよん

比べないのは当たり前  
みんなで上げよう愛の地域  
(ごたい)

## 通信

⑤上川中部北4町だれもが暮らしやすい地域づくり研修会を開催しました

7月20日(金)、上川中部北4町だれもが暮らしやすい地域づくり協議会主催による研修会を上川町かみんぐホールで開催し、地域住民および関係機関など76人が参加しました。

この研修会は、当事者とその家族および関係団体より、地域に望む暮らしに対する「思い」を伺い、参加者同士が話し合うことで見えた地域の課題や現状を知ること、障がいの有無にかかわらず安心して生活できる地域づくりの実現を考える機会として開催しています。

「だれもが安心して暮らせる地域について考えるくみんまで話そう。これからできること」をテーマに、上川町在住および出身の方2名と1団体(はぐくみの会)から、日頃の生活から地域に感じる思いや今後の希望に

ついて報告を受けた後、10人程度のグループに分かれて「住んでいる町で楽しいこと・働くこと・子育てについて。こうなったらいい」の4つのテーマで自由に話し合い、活発に意見が交わされていました。

また、参加者からは「もっと多くの方の体験談や現状のお話しを聞きたい」



「研修会を続けてほしい」「当事者の声をもっと聴くことができ、理解が深まればよいと思う」など、ご要望、ご意見をいただきました。だれもが安心して暮らせる地域づくりのために、皆さんからさまざまなご意見を寄せたいだけだと思います。

●上川中部基幹相談支援センター  
(当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場内) ☎84-7111  
FAX 84-7333  
メール kirayon@potatone.jp)  
●虐待防止センター専用電話  
(☎84-7222 24時間対応)

# Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ



マスコットキャラクター  
「TO-MAN」と「ライちゃん」

当麻町立図書館 (☎84-2566)  
ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

- 休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(一部を除く)  
特別整理期間
- 開館時間 9時30分~17時15分(木曜日は11時~19時)

## 図書館フェスティバルのご案内

- 開催日: 11月3日(土)文化の日
- 場所: 当麻町立図書館

11月3日の「当麻町生涯学習フェスティバル2018」に合わせ、「図書館フェスティバル」を開催しますので、皆さんぜひお立ち寄りください。なお、当日も図書の貸し出しを行っています。

### ●展示「北海道150周年」

私たちの住む大地である『北海道』が命名されて今年で150年目。この記念の年にちなんで、図書で北海道の歴史を辿る展示を行います。先人の足跡からさらに『北海道』を感じてみてください。

### ●読み聞かせ会

「当麻町おはなしネットワーク」による、年に一度、図書館の中での楽しい読み聞かせです。

### ●ジャズ演奏会

当麻を中心に活躍する「N2J」の演奏をお楽しみください。



この他にも、古本市、しかけ絵本コーナー、昔遊びコーナー、おりがみ釣り、「子育て支援図書贈呈事業」写真展示などの毎年恒例の催しも行います。

今年も、皆さんのご来館をお待ちしています。

## さくら ももこ (1965~2018)

### Bookトリア

8月の終わりに届いたさくらももこさんの訃報は日本を越えて、海外にも悲しみと衝撃を与えました。

さくらさんは短大在学中の1984年に漫画家デビュー、1986年に代表作『ちびまる子ちゃん』の連載を開始、1990年にはアニメ化され、今や国民的アニメとして多くの人々に愛されています。2007年から2011年まで北海道新聞など複数の新聞で四コマ漫画も連載されました。一方にはエッセイストの顔もあり、1990年代から延べ30冊以上執筆しました。また、作詞家としても『おどるポンポコリン』など多数の楽曲の歌詞を残しました。

まるちゃん達個性的なキャラクターはこれからも生き続けます。

他の在館本: 『コジコジ』、『ももこタイムス』、『ももこの21世紀日記』など

### ピックアップ! 今月の3冊

TAS 特別師弟捜査員  
中山七里



学園一のアイドルが死んだ。事故か、自殺か、それとも事件か? 少年・慎也と、その従兄弟で警察官の公彦は力を合わせて事件を解決することはできるのか? そして2人を待ち受ける予想だにしない結末とは?

毎朝が楽しくなる! 朝ごはん  
藤岡操



おいしい朝ごはんがあれば、1日楽しくスタートできる。ワンプレート、パン、お米、スープという4種類に分けて、手軽に、さっと作れる朝ごはんレシピを紹介する1冊。朝のかんたんドリンクも紹介。

高梨沙羅 さらなる飛躍  
師岡亮子



「可能性を信じられるかぎり、わたしは成長できると思っています」今年の平昌オリンピックのスキージャンプ女子競技でメダルを獲得した高梨沙羅選手。その生い立ちからオリンピックのメダル獲得までの感動ストーリー。

新刊書	
ある日失わずにすむもの	乙川優三郎
凍てつく太陽	葉真中顕
歌え、汝龍たりし日々を	岩井三四二
ガラスの殺意	秋吉理香子
変わったタイプ	ハンクス
国宝 上・下	吉田修一
GONZALES IN NEW YORK	丸山ゴンザレス
静かに、ねえ、静かに	本谷有希子
人類滅亡小説	山田宗樹
すぐ死ぬんだから	内館牧子
青少年のための小説入門	久保寺健彦
対岸の家事	朱野帰子
たそがれてゆく子さん	伊藤比呂美
地球星人	村田沙耶香
冷たい檻	伊岡瞬
帝都探偵大戦	芦辺拓
動物たちの内なる生活	ヴォールレーベン
鳥居の密室	島田荘司
縫わずにできるすてきなロゼット	コクボマイカ
信長の原理	垣根涼介
廃墟ラブ	原宏一
HAPPYハロウィン	
花だより	高田郁
母のあしおと	神田茜
日傘を差す女	伊集院静
漂砂の塔	大沢在昌
ブロードキャスト	湊かなえ
ボーダレス	菅田哲也
歪んだ波紋	塩田武士
翼竜館の宝石商人	高野史緒

### 新刊児童図書

あきぞらさんぼ	えがしらみちこ
いきもの寿命ずかん	新宅広二
シカクさん	バーネット
人生を変えるアニメ	池澤春菜
世界の歴史アドベンチャーアメリカの秘宝	ゴムドリ co.
ただしいかぞえかたの絵本	すみもとななみ
宝島	スチーブンソン
つきみだんご	はまのゆか
どうぶつのかおならべてみた!	高岡昌江
若おかみは小学生!	令丈ヒロ子



とうまが、  
わたしたちの  
ふる里になる。



## 「ハートフルタウンとうま」のオアシス、 幅5mの自由スペース。

ハートフルタウンとうまでは、宅地と宅地の間に住民の方に自由に使っていただける、幅5mのスペースを設けました。バーベキューをするもよし、ランニングや子どもの遊び場など使い方はいろいろです。

全区画  
南向き



### 夢のマイホームをお得に建てるチャンス!!

#### 1. 当麻町産の木材を使う新築住宅に 最大250万円を補助します!

- 対象者/当麻町内に戸建て住宅を新築し、当該住宅に入室する方。
- 対象物件/当麻町内に新築される戸建専用住宅。(住宅と同時に施工される車庫、物置も含むことが可能。当麻町内に新築される店舗兼用住宅のうち、住宅の用途部分。)
- 補助金額/250万円を限度とし、建設に要する町産材の販売額、各部位の使用量に応じた額とします。

#### 2. 木質燃料ストーブの補助をします!

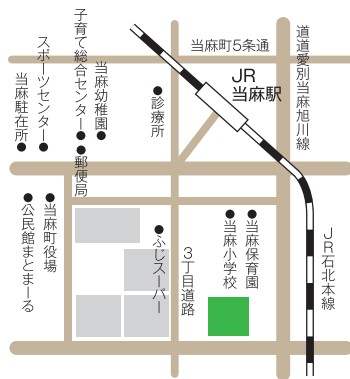
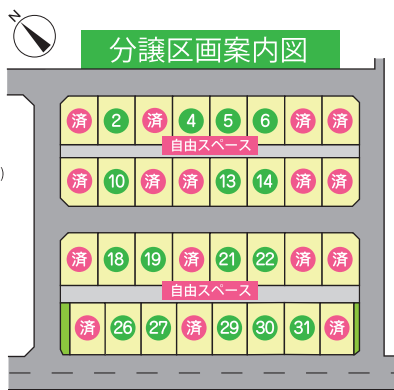
- 木質燃料ストーブ等設置補助/暖房用として木質燃料ストーブの設置をする場合、設置に係る経費の1/2の補助(上限20万円)をします。

#### 3. 当麻に帰って住宅を建てる方へ補助

- おかえりふる里応援事業/元当麻町民で、町内の親族を支援するために、当麻に戻り住宅を新築する場合、最大450万円(町産木材を活用する場合。活用しない場合は200万円)の補助をします。

#### 4. 融雪槽の補助をします!

- 融雪槽等設置補助/融雪槽やロードヒーティングなどを設置する場合、個人は事業費の1/2以内(限度額30万円)、2戸以上の共同設置の場合は事業費の2/3以内(限度額40万円)の補助をします。



# 先着順にて随時受付中です。 全32区画分譲開始!

ハートフルタウンとうま 分譲ご案内 ■分譲面積/287.25㎡(87.05坪)~312.47㎡(94.69坪) ■分譲価格/2,872,000円~3,503,000円

## 子育て応援します。

子育て環境No.1のマチを目指して。  
心を育む「食育・木育・花育」を推進しています。

### 共働きの子育て世代をサポート!

- 預かり保育 ●一時預かり保育を実施。
- 認可保育園保育料の負担軽減も行っています。

### 1才の誕生日を「オール」とうまでお祝い!

- 町長が似顔絵、絵本、バラの花束、木製スタンドをプレゼント。

### 2才から6才の誕生日に「絵本とバラ」でお祝い!

- 誕生日ごとに絵本とバラの花束をプレゼント。

### 小中学生の誕生日に「図書贈呈」!

- 小学1年生から中学3年生までの誕生日に本をプレゼント。

### 小中学生の修学旅行を全額補助!

- 小中学生の修学旅行費を全額サポート。

### 高校生も応援!(はばたけふる里応援事業)

- 高校生へ就学支援助成金(3年間15万円)

### 中学生以下の医療費無料!

- 中学生以下の医療費無料及び予防接種の一部無料。

### とうまはこんなに近いんです!(当麻中心部から車で)

- 上川総合振興局/約9.0km(10分) ●永山パワーズ/約13.3km(15分)
- 旭川空港/約22.9km(25分) ●イオンモール旭川西/約19.6km(25分)

【分譲概要】■分譲区画数/32区画 ■分譲対象/個人または建築業者 ■用途の指定/50㎡(15.15坪)以上の居住用住宅(工場等併用、アパート、マンションの建設は不可) ■交付方法/分譲申込書に必要事項を記入、押印のうえ当麻町土地開発公社事務局(役場2階まちづくり推進課)へ提出 ■購入可能区画数/個人は1区画、建築業者は制限なし ■契約・支払等/分譲代金の20%以上を支払い、契約締結。残金は、契約後3か月以内に完納していただき、その後所有権移転登記。住宅建築は、所有権移転登記後となります。 ■土地の転売/住宅建築完了後は可  
【用地概要】■所在地/上川郡当麻町3条東3丁目 ■地目/宅地 ■用途地域/無指定 ■開発行為許可面積16,174.04㎡ ■団地内道路/幅員11m ■設備/上下水道・車歩道分離舗装道路・融雪槽専用排水管・LED街灯・消火栓・車止め ■ガス/LPGガス ■通信/光通信ケーブル ■交通/道北バス停「当麻3丁目」(徒歩7分) JR当麻駅(徒歩12分) 旭川空港(車25分) 旭川北IC・愛別IC(車15分)

お問い合わせ **当麻町・当麻町土地開発公社**

■住 所/北海道 上川郡当麻町3条東2-11-1 ■定休日/土・日・祝日 ■営業時間/8:30~17:15

TEL.0166-84-2111 **ハートフルタウンとうま**

http://www.heartfultowntohma.com



**除雪サービス** 町では、虚弱、心身の障がい、傷病などの理由で除雪をすることが困難な高齢者(おおむね500㎡以内に除雪を援助できる子または子の配偶者などが居住している場合は除く)や、障がいがある方の世帯に対して除雪サービスを実施します。

#### ●対象世帯

- ・介護保険要支援・要介護の認定を受けている方のみの世帯または、要支援、要介護認定者と75歳以上の高齢者のみで構成されている世帯
  - ・単身世帯などで緊急通報装置の貸与を受けている世帯
  - ・生活援助ヘルパーの派遣、配食サービスを利用されている世帯
  - ・重度の身体障がい者と75歳以上の高齢者のみで構成されている世帯
  - ・中度の肢体不自由者および内部障がいのある方のみで構成されている世帯
  - ・病弱な75歳以上の高齢者のみで構成されている世帯などで地域ケア会義により必要と認めた世帯
- ※集合住宅などにお住まいの方は非対象

#### ●除雪の内容

- ・除雪する場所は玄関から道路までの生活路(歩行に支障のない幅)
- ・原則1日1回実施(町道の除雪作業が実施された日と同様で降雪量10㍉を目安とする)
- ・除雪の時間は指定できません。また吹雪・視界不良時は危険なため作業ができません

※本事業は地域住民皆様のご協力などのもと実施しています

●利用料 作業員1回250円、機械作業1回500円

●申し込みに必要なもの 印鑑

●申込期限 10月26日(金)

●申し込み・問い合わせ先 健康課介護係

(☎84-2111内線177・178)

#### ●燃料の供給

当麻町と旭川地方石油販売業協同組合(組合員(榎野口商店)で災害時における燃料供給等の協定を8月28日締結しました。これにより、災害対応の車両燃料や避難所などにおける暖房用燃料の供給を受けることができるようになりました。

#### ●福祉避難所

当麻町と社会福祉法人当麻柏陽会で災害時に一般の避難所での生活が困難な方などが避難可能とするために福祉避難所として指定する協定を8月30日締結しました。このことにより、災害時に当麻柏陽園と当麻柏寿園の2施設を福祉避難所として開設することができるようになります。

#### ●問い合わせ先

総務課防災係(☎84-2111内線112・114)

## 後期高齢者医療制度

交通事故(自動車事故や自転車事故など)や飲食店などでの食中毒など、第三者(加害者)の行為によっけがや病気になったとき、本来、治療費は加害者が全額負担するのが原則ですが、被保険者証を使って治療することができます。治療費のうち後期高齢者医療制度の負担分については、後期高齢者医療制度が一時的に立て替えて、後日、加害者に請求することになります。

#### ●第三者の行為とは

・交通事故 ・他人の飼い犬にかまれた ・購入食品や飲食店などでの食中毒 ・暴力行為 など

#### ●必ず医療機関に伝えましょう

医療機関に対して第三者行為によるけがなどにより、保険証を使用して治療を受ける旨をしっかりと伝えましょう

#### ●警察に届け出ましょう

交通事故のときはけがの程度が軽くても必ず警察に届け出し、人身事故として事故証明書を出してもらいましょう

#### ●市区町村の窓口にも必ず申請しましょう

法令により、速やかに後期高齢者医療広域連合に届け出をすることが義務付けられていますので、必ず市区町村の窓口へ第三者行為による被害届の申請をしてください

#### ●申請に必要なもの

・第三者行為による被害届(市区町村の窓口にあります) ・被保険者証 ・被保険者の印鑑 ・事故証明(後日でも可) など

#### ●問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

(☎011-290-5601)

役場健康課保険医療係(☎84-2111)

## 社会保険料控除証明書

国民年金保険料について社会保険料控除の適用を受ける場合には、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付が義務付けられています。

平成30年中に国民年金保険料を納付された方には、控除証明書が平成30年11月上旬、または平成31年2月上旬に送付されます。

年末調整や確定申告の際には、控除証明書や領収書が必要となりますので、大切に保管してください。

#### ●11月上旬に控除証明書が送付される方

平成30年1月1日～10月1日に保険料を納付された方

#### ●平成31年2月上旬に控除証明書が送付される方

平成30年10月2日～12月31日に今年初めて保険料を納付された方

#### ●問い合わせ先(11月1日～平成31年3月15日)

控除証明専用ダイヤル(☎0570-003-004)

(IP電話などからは☎03-6630-2525)

## もちつき利用の登録

毎年、年末時期には地場産品加工研究センターでのもちつき利用申し込みが大変多く、希望どおりの日程で利用することは難しい状況です。そのため、本年度も事前に登録した各グループの代表者による抽選を行い、利用日を決定します。

- 利用期間**  
12月1日(土)～30日(日) 午後1時～5時
- グループ加入者資格** 町内在住者
- グループ構成人数** 5人以上
- 登録申し込み方法** 申込用紙に記入の上、10月26日(金)までに農林業合同事務所内(J A当麻2階)農業振興課農政係へ提出してください(申込用紙は農業振興課窓口にあります)
- 利用日決定方法** 登録グループの代表者の方による抽選で決定します(代表者が出席できない場合は必ず代理の方を出席させてください)
- 抽選日時** 11月12日(月) 午後1時30分から
- 抽選場所** 公民館まとまーの大ホール
- 注意事項**
  - ・もち米は1グループ60\*までしか加工できません。また、他のグループと重複して登録することはできません
  - ・今回はもちつき以外の加工はできません
  - ・申し込み多数の場合、利用できない場合もあります
- 問い合わせ先** 農林業合同事務所内(J A 2階)農業振興課農政係(☎84-2 1 2 3)

## 年末調整等事務及び消費税軽減税率制度説明会

年末調整の仕方や給与支払報告書(源泉徴収票)、各種支払調書の作成と提出についての説明会を次のとおり開催します。

なお、関係する諸用紙は事前に郵送します。説明会へ出席される方は、事前に郵送した関係書類をご持参ください。

また、年末調整説明会終了後に事業者向け消費税軽減税率制度説明会を開催します。

この事業者向け消費税軽減税率制度説明会は年末調整説明会対象以外の方も参加可能となっていますので、ぜひご参加ください。

- 日時** 11月27日(火)  
年末調整 午後1時30分  
消費税 午後3時40分
- 場所** 公民館まとまー
- 問い合わせ先**
  - ・役場税務住民課税務係  
(☎84-2 1 1 1 内線137・138)
  - ・旭川東税務署(☎23-6 2 9 1)

## インフルエンザ予防接種助成

インフルエンザの流行に備え、インフルエンザ予防接種が10月1日から始まっています。町では次のとおり接種料金の一部を助成しています。

### 1歳から中学生(注)

- ・接種場所 町内医療機関
- ・接種回数 13歳未満2回、13歳以上1回
- ・接種料金 無料

※旭川市内の医療機関で接種された場合は、2,700円を上限に支払った額を助成します。領収書・接種を証明するもの(予診票のコピーや母子手帳など)・印鑑・口座番号のわかるものを持参の上、健康課に申請してください

### 65歳以上(注)

※60歳から64歳の方で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり1級の身体障害者手帳を有する方、または同程度の障害を有する方

- ・接種場所  
町内医療機関および旭川市内の指定医療機関
- ・接種回数 1回
- ・接種料金 町内医療機関 1,250円  
旭川市内医療機関 1,510円  
(生活保護を受給されている方は無料)

※1,510円を超える料金を支払った場合は、支払った額から1,510円を差し引いた額を助成します。領収書・接種を証明するもの(予診票のコピーなど)・印鑑・口座番号のわかるものを持参の上、健康課に申請してください(上限額は2,260円)

(注)予防接種を受ける当日の年齢で、当麻町の住民基本台帳に記載されている方が対象です

- 接種期限** 平成31年1月31日まで
- 接種時に持参するもの**
  - ・運転免許証や健康保険証など接種する本人の確認ができるもの
  - ・お子さんが接種される場合は母子健康手帳
  - ・生活保護を受給している方は町が発行した証明書
- 問い合わせ先** 健康課健康推進係  
(☎84-2 1 1 1 内線173・174)

## 旭川矯正展

旭川刑務所では、矯正行政への理解を深めてもらうため矯正展を開催します。当日は、大道芸やよさこい、音楽演奏などの催しも行われます。

- 日時** 10月14日(日) 午前9時～午後3時
- 場所** 旭川刑務所  
(旭川市東鷹栖3線20号620番地)
- 内容** 刑務所内の見学、矯正広報パネル展、刑務所作業製品の展示即売、ちびっこ刑務官記念撮影など
- 問い合わせ先** 旭川刑務所(☎57-2 6 3 7)

高齢者福祉サービス

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、生活に必要なサービスを提供しています。平成29年度の利用実績は次のとおりです。

事業名	事業内容	利用者数	延べ回数	単価	自己負担額	町負担額
外出支援サービス事業	福祉車両により利用者の居宅と医療機関などの間を移送して日常生活を支援します	町内10人 町外48人	町内29回 町外408回	町内1,500円/回 町外4,500円/回	町内500円/回 町外30km未満 2,000円/回 町外30km以上 2,500円/回	1,879,500円
生活援助ヘルパー派遣事業	ホームヘルパーが居宅を訪問して、軽易な日常生活上の援助を行い、自立した生活の継続を支援します	1人	8回	1時間につき 1,200円	100円/30分	9,600円
除雪サービス事業	除排雪が困難な高齢者などに対し、必要に応じて除雪などのサービスを提供します	84世帯	3,413回	【人力】30分につき 750円または864円 【機械】30分につき 1,500円または 1,728円	【人力】 250円/回 【機械】 500円/回	4,278,440円
生きがいデイサービス事業	身体が虚弱など的高齢者に対し、通所による日常動作訓練、レクリエーションその他のサービスを提供し、社会的孤立の解消、自立生活の助長および要介護状態への進行を予防します	58人	2,234回	6,000円/回	利用料 800円/回 食費400円/回	13,404,000円
配食サービス事業	調理が困難な高齢者などに対し、定期的に居宅を訪問して栄養バランスの取れた食事を提供するとともに安否確認を行い、健康保持および孤立感の解消を図ります	19人	2,806食	650円/食	350円/食	1,969,812円
緊急通報装置貸与事業	一人暮らしの高齢者などに対し、緊急通報装置を貸与することにより、急病や災害時に迅速に、かつ適切な対応を図ります	42件	—	緊急通報装置設置 12,312円(1台) 緊急通報装置および 子機設置46,440円 (1台) 利用料(月) 緊急通報装置 410円(1台)	設置時1台 緊急通報装置 2,000円 緊急通報装置および 子機7,000円 利用料(月) 緊急通報装置及び 子機800円	769,069円
生活支援ショートステイ事業	介護福祉施設などの空きベッドを利用して、一時的な短期間の宿泊により養護し、生活習慣などの指導および体調の調整を図ります	1人	4日	介助費用 6,700円/日 食費 朝200円 昼400円 夕350円	利用料 1,400円/日 食費 朝200円 昼400円 夕350円	30,050円

※サービスを利用する場合、一定の要件があります

●問い合わせ先 健康課介護係 (☎84-2111内線177・178)

必ずチェック 最低賃金！ 使用者も 労働者も

北海道内で事業を営む使用者およびその事業場で働く全ての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道最低賃金（地域別）が右のとおり改定されました。

**北海道最低賃金**  
時間額  
**835円**  
効力発生年月日  
平成30年10月1日

厚生労働省北海道労働局労働基準監督署（支署）

- 最低賃金には、精皆手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金および時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。
- 特定の産業（「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」）で働く労働者には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

## 年齢を重ねると性格は変わるのか？

最近の高齢者心理学では、中年期から高齢期において本質的な性格は変わらないとわかってきましたが、ちょっとしたことがきっかけで、本来の性格傾向の特徴がより際立ってくる（人格の先鋭化）高齢者がいるといわれています。



## きっかけって？

- ① 心身の機能の低下 ～ 高齢になり、身体的機能が低下、さらに精神的機能も低下し消極的になったり、意欲が低下したり、閉じこもり気味になったりする
- ② 老性自覚 ～ 自分が年をとったと感じ、自信を消失する
- ③ 感覚器の老化 ～ 前回までの広報にも掲載しましたが、五感の衰えにより情報量が低下したり、新しい事への積極性が消失しやすくなる
- ④ 環境の変化 ～ 定年退職による社会的地位の消失や子どもの独立などにより家庭内地位の消失、また住み慣れた町からの転居や高齢者施設に入所するといった変化により人間関係の変化についていけなくなる



## 変化をきたした高齢者の性格の特徴

- ① 自己中心的、頑固、自分勝手 → 最近の高齢者に多く見られる  
知的機能の低下や環境への適応力の低下が原因
- ② 猜疑心、ひがむ、嫉妬 → 難聴の高齢者に多く見られる
- ③ 保守的、内向的 → ほぼ平均して見られる特徴  
社会的・家庭的役割が少なくなる、体力の衰えなどにより社会との交流が減る、自分の地位を維持するため自分の経験を尊重されることを望んだ結果、新しい変化に、抵抗・反対するために見られる
- ④ 面倒くさがる → 知能、視覚・聴覚の衰えにより、根気や細かい作業を嫌うため
- ⑤ 涙もろくなる → 感情をこらえる気力が衰えるため感情過多となる
- ⑥ 愚痴っぽくなる → 自分が望むような外界へ働きかける気力が衰えるため、不平不満で鬱憤を晴らす
- ⑦ 話がくどくなる → 伝わっているかを過剰に心配するため
- ⑧ 甘える → 体力の衰えで、もともとの依存心が増大するため
- ⑨ でしゃばる、我が強くなる → 経験豊富な自分でなければ…との思い、  
年齢相応のプライドを保ちたいため
- ⑩ 自慢する → 現在の惨めな気持ちを埋め合わせ、過去の良い自分に戻れるため
- ⑪ ケチ → 経済力の低下、喪失の不安から金銭に執着するため
- ⑫ 諦めが早い → 意欲・活動力の低下により、不可能とわかると簡単に諦める
- ⑬ 感情（喜怒哀楽）をあらわにしない → 人生経験から、感情を抑える習慣があるため
- ⑭ 慎重、用心深い → 生理的老化により反応速度が低下するため
- ⑮ 心気性 → 健康状態が気になり、少しの症状を病気と結びつける傾向が出てくる
- ⑯ 円熟する → とげとげしい性格の角が取れて丸くなる、こうなる人は非常に少ない



## 心理的な変化を上手に受け止めるために大切なこと

心理的な変化は「精神機能」と「知的能力」が関与しているといわれています。特に精神機能の低下を予防するためには《他者との交流》《家族間での声かけ、会話》が必要で、「孤独感」を感じない・感じさせないことが大切になります。また「生きがい」を持って日々を過ごすことは、「人格の先鋭化」を緩やかにできることにつながります。

げんきの素 184  
 糖尿病の3大合併症は「し・め・じ」です②  
 「め」目の障害 網膜症

今月号では「しめじ」の「め」→目の障害「網膜症」について解説します。

私たちが目で物を見る仕組みは、カメラで撮影するときと似ており、カメラのフィルムと同じ役目をするのが目にある「網膜」です。

▶糖尿病網膜症は成人の中途失明原因の第2位!!

高血糖が続くことで目の網膜に栄養を送っている細い血管が傷ついていきます。最初は自覚症状がないまま進行していきませんが、さらに進行すると視力の低下や出血が起こり失明する場合があります。



いまだに日本人の成人失明原因の第2位は糖尿病で、年間約3000人が失明しています。私たちは、目から大部分の情報を得ているので中途失明での生活は大変です。

網膜症は糖尿病になって10年位で発症するといわれています。ぼんやり見えるなど自覚症状が出るようになったらかなり進行している状態です。予防のためには血糖のコントロールに加え、定期的な眼科での眼底検査が重要です。



注) 合併症の発症順序や発症までの期間は個人差があり必ずしもこのようになるとは限りません

★災害への備えについて★

先月起きた北海道胆振東部地震。被災地ではかなりの被害が発生しました。当麻町においても停電が発生し不便を感じたことと思います。そこで、災害が起きた時のためにご家庭で取り組むべき主な対策をご紹介します。

まず、家具の固定を行いましょう。揺れの強い地震では家具が倒れて被害が出る可能性があります。

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。大規模災害時には「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。

備蓄の例

- ・【飲料水】 3日分(1人1日3ℓが目安)飲料水の他にもトイレを流したりする生活用水も必須
- ・【非常食】 3日分の食料としてご飯(アルファ米など)、ビスケット板チョコ、乾パンなど
- ・トイレトーパー、ティッシュ、電池式ランタン、カセットコンロなど

自宅が被災したときは、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

非常用持ち出しバッグの内容例

飲料水、食料品、貴重品、救急用品、ヘルメット・防災ずきん、マスク、軍手、懐中電灯、衣類、下着、毛布、タオル、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具、携帯トイレ。

※乳児がいる家庭はミルク、おむつ、哺乳瓶なども用意しておきましょう。先月の地震の経験を踏まえて、災害への備えをしておきましょう

大雪消防組合当麻消防署



## 教育委員の紹介

10月1日から当麻町教育委員会の新たな教育委員に上野和香子氏(5西4)が就任しました。



上野和香子氏

●問い合わせ先 教育委員会教育課学校教育係  
(☎84-2111内線403・404)

## 巡回相談会

くらしに関する悩みごと、困りごとについてご相談ください(仕事、お金、家族、人との関係のことなど)。

「かみかわ・くらし安心センター ほっと」が“一緒に”課題を整理し“一緒に”解決方法を考えます。

### 【要事前予約】

- 開催日時 10月16日・11月20日・12月18日
- 申し込み締め切り日 開催日4日前まで
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 場所 公民館ままとまーる
- 申し込み方法 福祉課福祉係に電話でお申し込みください
- 申し込み先 福祉課福祉係  
(☎84-2111内線191・192・193・194)
- 問い合わせ先 かみかわ・くらし安心センターほっと(☎59-5003)

## 自衛官等募集

- 自衛官候補生
  - ・資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の男女
  - ・受付期間 年間を通じて行っています。  
※採用予定数に達した場合は実施しません
  - ・試験期日 11月18日(日)・19日(月)いずれか1日
  - ・試験会場 旭川自衛隊旭川駐屯地(旭川春光町)
- 高等工科学校生徒(一般)
  - ・資格 日本国籍を有し、平成31年度4月1日現在、中卒(見込み含む)17歳未満の男子
  - ・受付期間 平成30年11月1日～平成31年1月7日
  - ・試験期日 平成31年1月19日(土)
  - ・試験会場 陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川春光町)
- 問い合わせ先  
自衛隊旭川地方協力本部北地区隊  
(☎54-5617)  
役場総務課防災係  
(☎84-2111内線112・114)

## 医薬品副作用被害救済制度

「医薬品副作用被害救済制度」は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく公的な制度で、医薬品の副作用により入院治療が必要になるほどの健康被害が起きた場合、健康被害を受けた方の救済をするため、医療費や年金などの給付を行うものです。

いざという時のために、暮らしに欠かせないお薬です。この制度についてぜひ知っておきましょう。

救済制度についての詳細は、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ(医薬品副作用被害救済制度で検索)をご覧ください。

### ●救済制度相談窓口

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
(☎0120-149-931)

受付時間：午前9時～午後5時/月～金(祝日・年末年始を除く)

## 交通安全町民集会

当麻町交通安全協会では、町民の交通安全啓発を目的として町民集会を開催します。道警音楽隊と当麻中学校吹奏楽部との合同演奏などもありますので、たくさんのご来場をお待ちしています。

- 日時 10月20日(土)午後1時30分～3時30分
- 場所 公民館ままとまーる
- 問い合わせ先  
総務課防災係(☎84-2111内線112・114)

## 火災・救急出動状況

### 〈9月中火災出動・平成30年累計〉

月合計	0件
累計	4件

### 〈9月中救急出動・平成30年累計〉

急病	20件(15人)
一般負傷	8件(7人)
交通	0件(0人)
その他	1件(1人)
月合計	29件(23人)
累計	229件(191人)

( )内は搬送人員

当麻町	発生件数	人身	2件
		物損	85件
	死者数	0人	
	傷者数	2人	
道内での死者数		104人	



盲導犬PR犬の名前

# ノエル号

性別：オス

生年月日：2014年6月8日

人がとっても大好きで、優しくそっと寄り添うのが得意です。

主催：当麻町青年会議

# 盲導犬チャリティイベント

このイベントは「盲導犬育成応援」のために行われます

■開催日 平成30年10月27日（土）

■時間 18:00～19:30

- ・バンド演奏 出演：V. GOLD (ペンチャーズ)
- ・盲導犬ノエル号との触れ合い
- ・盲導犬のお話 出演：北海道盲導犬協会

■場 所 当麻町公民館ましまーる（当麻町3条東2丁目11-3）

■入場チケット 大人：500円、中学生以下：無料  
（中学生以下の入場にチケットは必要ありません）

■チケット取扱 当麻町教育委員会事務局/当麻町商工会  
キヤラリーかたるペプラス（当麻かたるへの森）

チケット代金は、公益財団法人北海道盲導犬協会へ  
全額寄付いたします。



バンド演奏出演 V. GOLD

2003年盲導犬ボランティアを目的に結成。  
70歳まで一緒にペンチャーズを弾いて団塊の世代を  
あの良き青春時代に戻してあげよう。と…。  
平均年齢67歳。限りなくじいちゃんに近づく…。  
ダイヤモンドヘッド、10番街の殺人、さすらいのギター、  
バイオライオンetc。 ※2010年社会貢献支援財団 全国表彰

【お問い合わせ】

当麻町青年会議（当麻町教育委員会社会教育係）

TEL：0166-84-2111

■協力：当麻農業協同組合・当麻町商工会・社会福祉法人当麻かたるへの森・当麻町PTA連合会  
■後援：当麻町・当麻町教育委員会・当麻町社会福祉協議会・当麻建設協会

# スマホデビューを応援します!

お子さまにも、初めての方にも、  
低価格で安心なスマホです。

## ポテトスマートフォン

ポテトスマートフォン  
基本料金  
(データ&通話SIM)  
2GBの場合

月額 **1,680円** (税抜)

+ 機種代 (分割か一括か選べます)

- 子どもにスマホを持たせたい
- 危険なサイトやアプリから守りたい
- でも月額料金を抑えたい...

そんなご家族に  
⇒ **ポテトスマホを  
おすすめします!**



### ▶ 基本料金

データ&通話SIM

旭川ケーブルテレビ  
加入者さま

月額 **1,380円**

旭川ケーブルテレビ未加入者さま

月額 **1,880円**

### ▶ オプション

基本料金内は、標準のデータ通信速度 (上下最大200kbps) で容量に制限がありませんが、高速通信 (3G・LTE) を使用されたい場合は、上記追加容量を追加できます。使用量を超えた場合は標準のデータ通信速度にもどります。

高速通信追加容量 (月額) **2GB +300円** **5GB +1,000円** **7GB +1,400円**

▶ 通話料金 **10円/30秒**

※格安でんわアプリを使用し、国内通話の場合。  
※格安でんわアプリを使用しない場合の発信は通話料 20円 / 30秒

or

**お得!**

通話オプションサービス  
**10分かけ放題プラン** 月額 **860円**

格安でんわアプリからの発信で、10分以内の国内通話が何度でもかけ放題!!  
10分超過後も 10円/30秒で通話できます。

### ▶ 端末料金



**おトクな価格でご提供!**

SIM カードのみの  
お申し込みも可能

- ・SIM フリー端末
- ・docomo 端末・au 端末 OK!
- ※機種によってはご利用頂けません。



[1台版] 310円/月  
[3台版] 620円/月

**ウイルスバスター  
マルチデバイス 月額版**

400円/月 (3台まで利用可能)  
(パソコン)Win,Mac (スマホ)Android対応

表記の価格は全て税抜です

ただいまお申込み受付中! ポテトスマートフォンの体験・申込・サポートは **ポテトサービスセンター**へ!

**ポテトサービスセンター** 旭川市2条通7丁目買物公園通 ☎ **0166-67-2277**

営業時間 / 10:00~18:30  
お越しの際は近隣駐車場をご利用ください。

## 無料 パソコン講座 **当麻**

**10月21日(日)**

会場: 当麻町公民館

Windows Vista/7/8 のパソコンで行います。

「まとまる」

ご自身のノートパソコンをお持ちいただいてもOKです。

「Microsoft Office ソフトの Word (ワード) や Excel (エクセル) の基本操作を覚えよう!」  
初歩的な操作で簡単な文章を作成しながら、文字の入力、編集、装飾などを身につけます。





日	月	火	水	木	金	土
			10 ・医科診療所午後休診 ・広報「我が郷土」発行日 ・ふれあいサロン開設日	11 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	12	13 ・有機収穫祭 10:00～
14 ・宇園別地区学習文化発表会	15 ・国民年金・厚生年金支払日 ・声かけあいさつ運動の日 ・道民交通安全日 ・秋の全道火災予防運動(31日まで) ・ヘルシーシャワー休館日	16 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	17 ・医科診療所午後休診 ・高齢者学級開設日	18 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	19	20 ・交通安全町民集会 13:30～
21 ・当麻小学校学習発表会 ・道民家庭の日 ・胃・肺・大腸がん検診 《対象地区＝全町》	22 ・健康診査、特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診 《対象地区＝中央2区、中央4区、中央7区、市街8区、市街9区》	23 ・当麻町交通安全日 ・健康診査、特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診 《対象地区＝中央3区、宇園別全区市街1区、市街4区》	24 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日 ・健康診査、特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診 《対象地区＝中央1区、中央5区、市街2区、市街5区》	25 ・上・下水道使用料納入期限 ・心配ごと相談 ・健康診査、特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診 《対象地区＝伊香牛全区、緑郷区、市街3区》	26 ・健康診査、特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診 《対象地区＝中央6区、北星全区、開明区、東区、市街6区》	27 ・盲導犬チャリティイベント 18:00～
28	29	30 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	31 ・医科診療所午後休診 ・国民健康保険税第4期納期限 ・後期高齢者医療保険料第4期納期限 ・介護保険料(普通徴収)第4期納入期限	1 ・声かけあいさつ運動の日 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	2	3 ・生涯学習フェスティバル
4 ・消防団家庭查察日	5	6 ・心配ごと相談 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	7 ・医科診療所午後休診 ・子宮・乳がん検診 《対象地区＝東区、開明区、緑郷区、市街3区、市街4区》	8 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30 ・乳児健診 保七 13:00～ ・1歳6カ月児健診 保七 14:30～	9 ・医科診療所午後臨時休診	10
11 ・冬の交通安全運動(20日まで)	12 ・広報「我が郷土」発行日	13 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	14 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	15 ・声かけあいさつ運動の日 ・道民交通安全日 ・リハビリ器具開放日 保七 9:30～11:30	16	17

保七 保健福祉センター

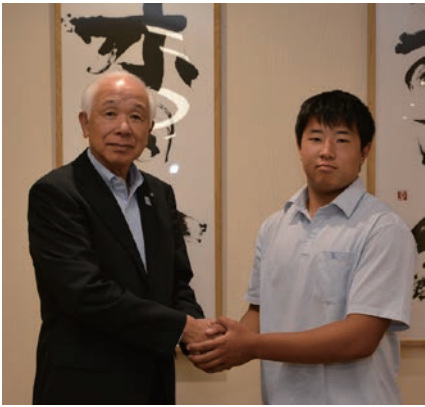
医科診療所受付時間 ※水曜日は午後休診、土・日・祝祭日は休診  
〔午前〕月～金曜日 8:30～11:30 〔午後〕月・木曜日 13:00～18:30 / 火・金曜日 13:00～16:30

●町職員人事異動(平成30年10月1日付)	松井 啓太 総務課主査→農業振興課主査
	山内 優斗 税務住民課主事→総務課主事
平成30年10月1日採用	佐々木浩貴 総務課主事
	佐々木七音 建設水道課主事
平成30年9月10日退職	小嶋 健大 建設水道課技師

## 全国のプレーを学ぶ

東前さん  
全国ラグビー大会出場

9月30日から福井県で行われる福井しあわせ元気国体ラグビーフットボール少年男子の部に出場する東前龍矢さん(旭川龍谷高等学校3年 開明2区在住)が10日、町役場を訪れ、菊川健一町長に報告しました。



小学1年から競技を始めた東前さんは中学生まで旭川市のクラブチームに所属。北海道代表メンバーに選ばれ全国大会へ臨むのは昨年に引き続き2度目となります。チームのため自分の役割をしっかりとし、と話す東前さん。北海道は全国と比べラグビーフットボールの競技人口が少ないことから「全国レベルのプレーを学んできます」と目を輝かせました。

## 独創的な 芸術的空間

かたるへの森  
美術館まつり

障がい者への就労支援を行っている(福)かたるへの森(貞森裕一理事長)。施設利用者の作品展示などを行う「かたるへの森美術館」(伊2)で9月15、16日の2日間、「かたるへの森美術館まつり」が開催されました。



本イベントでは施設利用者や道内で活躍する作家の作品を集めた企画展のほか、ものづくりワークショップなどの来場者が参加できる催し物が多く用意されました。また15日には通所者の菅家正幸さんによる民謡ライブや総合芸術作家、だるま森十えりこのパフォーマンス、16日にはだるま森の音語りライブが行われました。

## 長寿と敬老を 祝う

当麻町敬老会



町主催の当麻町敬老会が9月14日に公民館まとまーるで開催され、長寿と健康をお祝いしました。町では、満75歳以上の町民1464人に案内状を送付し、392人が出席しました。



菊川健一町長は「当麻町のまちづくりは『食育・木育・花育』でありますが、さらに子どもから大人までみんなで支え合い、心穏やかに明るく過ごしていけるまちづくりが当麻町の基本テーマとしています。今後とも全力でまちづくりに取り組んでいきますので、ご指導、ご支援をよろしくお願いします。」



ます」とあいさつしました。祝い金の贈呈では、米寿(数え年88歳)の10人が登壇。町長から祝い金が手渡されると来場者から大きな拍手が贈られていました。お祝いのアトラクションでは、詩吟や踊り、町内の園児たちによる歌や踊りが披露され、可愛らしい姿に自然と手拍子が始まり笑みがこぼれていました。

また同日、敬老会を欠席された喜寿、米寿、白寿の節目にあたる町民宅を町職員が訪問し長寿のお祝いの言葉を添えて敬老祝い金を手渡しました。

### 本とふれあう

#### 第1回読み聞かせ交流会

9月18日に当麻町おはなしネットワークが主催する第1回読み聞かせ交流会が当麻町農村環境改善センターで行われました。

当麻町おはなしネットワークと旭川おはなしの会副代表松田美奈子さんによる絵本の読み聞かせや、たくさんの本の紹介がされました。

また、松田さんの講演では、子どもの頃から本を読む習慣が大切であり、それをきっかけに読み聞かせを始め、本を読むというのは作者の感動を読み取り共有することが大切だと話されました。

読み聞かせでは本の内容に合わせて歌を歌うなど、参加者の楽しむ姿がありました。



### 広報物で 当麻をPR

#### 全道広報コンクール入賞

第64回(平成30年度)北海道広報コンクールにおいて、平成29年度3月発行の「我が郷土」が、組み写真・市町村の部で特選、平成29年度9月発行の「我が郷土」が、広報紙町村の部で入選しました。

また、昨年作成した「ドキュメント キャンドルライト」の動画も映像の部において入選しました。

どれも当麻町を代表するイベントを取材し作成した広報物です。これからも多くの人に当麻町の魅力を知ってもらえるよう広報物の作成に取り組んでいきます。



### 町職員新規採用者ご紹介

10月1日付けで採用された、2人の町職員新規採用者をご紹介します。不慣れで不十分な点もあるかと存じますが、町民の皆さんよろしくお願いたします。



佐々木浩貴  
(総務課)



佐々木七音  
(建設水道課)

### 狩猟期間中における道有林への入林自粛について

エゾシカ狩猟期間中(10月1日～3月31日)は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林はお控えくださるようお願いいたします。エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

#### 【お問い合わせ先】

北海道上川総合振興局南部森林室(☎46-5998)  
北部 (☎01656-2-1726)



連載特集



# とともにもに

④「デザイナー」として山とともに

地域おこし協力隊員 荒木孝文さん

「これは昨年、くるみなの木遊館にて製作された当麻小学校のマルチスツールです。デザインを担当させていただきました」

スクエアな形状のツールを前に荒木さんは説明を続ける。

「材料には町産のカラマツ材を使用しています。入学式で段上を向いている新1年生がツールに座ったまま、くるりと後ろを向き、上級生のお兄さんお姉さんと対面するというシーンで使用できるようにというオーダーでした。座った時に足がぶらぶらしないように縦横の長さを変えてどちらでも座れるようにしています。入学式の後には校内の図書館で使いたいという事で本棚や展示台、踏み台としても使えるようにデザインしました。」

現在、当麻町の地域おこし協力隊員として活動している荒木孝文さん。元は旭川のソファメーカーで商品開発に携わっていた。

「神奈川県横浜市の出身です。ものづくりの勉強で東海大学旭川校芸術工学部に入るため旭川に来ました。中学生の頃、デザインに興味を持ちました。家庭用ゲーム機のコントローラーの持ちやすさに感動したり、スノーボードでも道具を換えるときなかつたことができるようになったり…。使いやすくなる方向に形を調整することによって何かが変わることについて、形を含めたものづくりの勉強をするためデザインの道を目指しました」

大手アパレルメーカーとのコラボレーション作品のデザインと製



作にも携わっている荒木さんは町域おこし協力隊への志願の理由をこう話す。

「きこりである友人から丸太を分けてもらい製作活動をするところがあるのですが、彼らの山側から見ただものづくりへの思いに感銘を受け、当麻町の町産材の活用、木育に関して共感を抱きました」

今年、旭川木工コミュニティキャンプ（5月18日～20日に開催）のプログラムの一部が当麻町で行われ、全国から集まったデザイナー、バイヤー、スタイリスト、大学教授などが林業や木育活動を学んだ。荒木さんと以前「山とともに」で紹介した原弘治さんが実行委員として携わっていたことから実現したプログラムである。

「当麻町森林組合さんにご協力をいただいて山林現場の他、伐倒した木材をどのように生かしているのか見学し、町産木材を利用したくるみなの木遊館を見て、お昼には当麻山スキー場のゲレンデにテーブルを出しランチを取りました。食べ終わった後、ゲレンデを登った参加者から『北海道らしい』という声をいただきました。雪のな

いゲレンデでも北海道らしいきれいな景色景観であり、それを求めているということ再認識するきっかけになりました」

今回の取材はJR当麻駅前にある空き店舗だった建物で行った。今は荒木さんが借り受け、ノスタルジックな雰囲気を残しつつお洒落な雰囲気を持つようにリノベーションを施している。

「この照明は青白い蛍光灯の光でしたが、それを暖色の白熱球に変えるだけでやわらかく落ち着いた印象になります。これからも少しずつリノベーションを進めていくので変わっていく様子をぜひ見に来ていただきたいです」

荒木さんはここを拠点に、まちづくりのヒントを得ていきたいと

話す。

「駅を利用される学生さんとか、スーパーに買い物に行くおじいちゃんやおばちゃんと話をする機会が生まれました。会話の中には『まちづくりが』実はもっとこうだったら嬉しいのになあ」という声もあって、そういう思いを何とか形にしたいと思っています。」

「みんなが共有できるコミュニティや情報交換の場として作り上げていきたいです。そうすることで自分たちがこれからどうしていくと良いかという実感が沸き取り組みも少しずつできるのではないかと思います。皆さんの間に立つて、下から支えるような役割になりたいですね」



# 町長室の窓から

道内29.5万戸(全戸)を襲った長時間停電

9月4日、札幌で町村会の会議が終わり夜の懇談会に出席予定であったが、台風21号が留萌沖を通過するとの予報を受け急きよ、宿泊ホテルをキャンセルし当麻に戻った。

翌日、早朝より強い風に見舞われ、町内でも数多くの農業用ビニールハウスを中心に損害を被った。

春以降の天候不順と、台風の襲来に心を痛めていた矢先、6日の午前3時過ぎ強い揺れで目が覚め、やがて電気は止まってしまった。

停電は予想以上に長引き、携帯ラジオからは厚真町を中心とする大地震が発生したこと、停電は全道的な規模であり、復旧までには長時間要することを慌しく告げる。

早朝より、役場職員はその対応に当たったが、電気のストップにより全ての通信手段が制約され、もどかしさが募っていた。

町広報車、消防車など可能な限り出動し広報に当たったが、どの程度周知できたか不安の時間が過ぎる。経験したことのない長時間停電に、町民の皆さまは不安と困難に直面した。

唯一の救いは、冬ではなかったことと給水に影響を及ぼさなかったこと。

私たちが最も心配している厳寒期での停電に向けて、さらに気を引き

締めて取り組んでいかなければと、肝に銘じた今回の停電であった。あらためて、尊い命を落とされた41名の皆さまのご冥福を祈り、被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

9月6日の夜、ローソクと懐中電灯を用意して、引き続きの停電に備えていた。

静かな空気の中、隣に住む孫が「爺ちゃん婆ちゃん、お空の星がすごくキレイだよ!」と駆け込んで来た。電気の停止により、星がキレイに見えることは直感したが、あらためて眺めた夜空の美しさに息を呑んだ。そこには無数の星が瞬いていた。

孫いわく、「亡くなった人は星になるんだから星の数は多いんだよ」まちの明かりが消えると、こんなに星が多くキレイとは思わなかった。

当たり前にある、電気・水・食べ物、どんなにありがたく大切なものか考えさせられた日々であった。まちに明かりが戻った今、あの夜ほどの星空は見られない。

震災前と星空は同じでも、災害への備えが同じではない。喉元過ぎれば熱さ忘れるのではなく、いろんな局面を想定した対応を考えてまいらなければと思う。

便利さは心地良いが、自然と共生する日本の美しさが実感できる生活を考えさせられた時間でもあった。開拓126年。自然を愛し古里を愛した先人の志は、この地にしっかりと根付いている。

自然を敬い、自然の恵みに感謝して生きてまいりたい。

菊川健一／当麻町長

# Hello! Baby

1歳 おめでとう

## 人のうごき 9月末現在・( )内は前月比

総人口	男	女	世帯数
6,516(-4)	3,017(3)	3,499(-7)	3,059(0)
うち65歳以上			
2,645(-2)			

今月の表紙写真「いつまでもお元気で」



今年、米寿を迎えたみなさんこれからもいつまでもお元気でいてください... (詳細は26Pをご覧ください)

我が郷土 10

次号発行は11月12日(月)です

「我が郷土」10月号(平成30年10月10日発行)通巻1082号  
 ●発行/当麻町●編集/まちづくり推進課  
 〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号  
 ☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883  
 ホームページ <http://town.tohma.hokkaido.jp>  
 Eメール [kouhou@town.tohma.hokkaido.jp](mailto:kouhou@town.tohma.hokkaido.jp)  
 フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>  
 ユーチューブ <https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>  
 本紙は古紙100%再生紙を使用しています



やまと 武田大和ちゃん (5西4)



伊井えみちゃん (3西4)



さな 宗方彩奈ちゃん (4南3)



あさひ 藤田旭ちゃん (4西4)

9月31日現在で当麻町に住民票のある平成29年9月生まれの赤ちゃんです (町広報撮影)